

報道関係者各位

(本資料は 2018 年 1 月 17 日にアメリカで発表されたプレスリリースの抄訳です)

2018 年 1 月 18 日

ボストン コンサルティング グループ

## イノベーション企業ランキング トップ 50 を発表 ～BCG イノベーション調査 2018

上位 2 社(1 位 Apple、2 位 Google)は昨年と変わらず、3 位は Microsoft、4 位 Amazon  
日本企業では 17 位 トヨタ自動車、32 位 NTT ドコモ、37 位 日産自動車 の 3 社がランクイン

ボストン発、2018 年 1 月 17 日 —— 経営コンサルティングファームのボストン コンサルティング グループ(以下、BCG)は、イノベーションに関する調査レポートの最新版、「*The Most Innovative Companies 2018: Innovators Go All In on Digital*」を発表しました。2005 年に初めて発表されたこの調査は、今回で 12 回目を数えます。

### 最もイノベーションに優れた企業: イノベーション企業ランキング 50 社

本レポートには経営幹部 1,000 名以上から回答を得たアンケート調査の結果と TSR(株主総利回り)を基に、イノベーションに優れた企業を選出した「イノベーション企業ランキング トップ 50」を掲載しています。今回のランキングでは、上位 2 位までの順位は前回と変わらず Apple が調査開始以来の首位の座を守り、2 位は 4 回連続で Google、前回 3 位だった Tesla Motors が 6 位に下降した一方で、3 位は Microsoft、4 位 Amazon となりました。日本企業では、トヨタ自動車が 17 位(前回 8 位)、NTT ドコモが 32 位(前回 39 位)、日産自動車が 37 位(2013 年以来のランクイン)となり、昨年と同数の 3 社がランキング入りしています(図表)

図表: 2018 イノベーション企業ランキング (本社所在国別)

1. Apple	11. AirBnB	21. Siemens	31. Intel	41. 3M
2. Google	12. SpaceX	22. Unilever	32. NTT Docomo	42. SAP
3. Microsoft <sup>1</sup>	13. Netflix	23. BASF	33. Daimler <sup>3</sup>	43. DuPont
4. Amazon	14. Tencent	24. Expedia	34. AXA	44. InterContinental Hotels Group
5. Samsung <sup>2</sup>	15. Hewlett-Packard	25. Johnson & Johnson	35. Adidas	45. Disney
6. Tesla	16. Cisco Systems	26. JPMorgan Chase	36. BMW	46. Huawei
7. Facebook	17. Toyota	27. Bayer	37. Nissan	47. Proctor & Gamble
8. IBM	18. General Electric	28. Dow Chemical	38. Pfizer	48. Verizon
9. Uber	19. Orange	29. AT&T	39. Time Warner	49. Philips
10. Alibaba	20. Marriott	30. Allianz	40. Renault	50. Nestlé

1. Nokiaを含む 2. 電機、重工業ほかSamsungのすべての事業を含む 3. Mercedes-Benzを含む

出所: 2017 BCG Global Innovation Survey

© The Boston Consulting Group 2018 - All Rights Reserved.

## イノベーションに優れた企業はデジタルへの投資を加速

今回のランキングでは、前回に引き続き、デジタル革命のインパクトが顕著に表れています。トップ 10 に入った 7 社を含む 11 社がデジタルサービスを主たる事業とするデジタルネイティブ企業でした。昨年 17 位だった Uber が 9 位、ランク外だった Alibaba Group が 10 位とトップ 10 入りを果たし、Tencent が昨年のランク外から再び 14 位に浮上したほか、Airbnb(11 位)、SpaceX(12 位)などが大幅に順位を上昇させています。

今年の調査で特徴的だったのは、調査対象企業が全体として、デジタルイノベーションに関わる 4 つの要素(ビッグデータ分析、新技術の迅速な採用、モバイル製品・サービス、デジタル・デザイン)に、これまで以上に重点を置くようになってきていることです。たとえば、自社がイノベーションに優れていると評価する企業では、43% がビッグデータ分析への投資を積極的に行っていますが、その割合は、自社がイノベーションに弱いと評価する企業では 26%にとどまります。一方で、新製品や新サービスなどデジタルに関連しないイノベーション領域は、経営幹部から見た重要度が薄れている状況が見られました。

本レポートの共著者である、BCG シニア・パートナー マイケル・リンゲルは、「デジタルイノベーションへの投資で後手に回った企業は、より早く、より決定的な投資をした企業に大きく後れを取る可能性があります。競争優位性は、製品そのものから、製品を取り巻くデジタル対応のサービスへとシフトしてきています。デジタル戦略を構築するには、工業製品の予測メンテナンスなど現在の技術から、これから重要となる IoT まで、新しいイノベーションの領域を探索し、使いこなす必要があります。AI のようなより高度な技術が主流になってくると、必要な投資額はさらに大きくなるでしょう」とコメントしています。詳細はレポート本文をご覧ください。

## ■調査レポート

「The Most Innovative Companies 2018: Innovators Go All In on Digital」

[http://image-src.bcg.com/Images/BCG-Most-Innovative-Companies-Jan-2018\\_tcm9-180700.pdf](http://image-src.bcg.com/Images/BCG-Most-Innovative-Companies-Jan-2018_tcm9-180700.pdf)

## ■調査概要

世界各国の広範な業種の経営幹部を対象に、イノベーションに優れた企業や自社のイノベーションへの取り組みについて訊ねた調査。BCG が初めてこの調査を実施したのは 2004 年、以降 12 回目の調査となる今回は 1,000 名以上から回答を得ている。

2015 年に、この調査の方法に変更を加え、ランキングの基となるポイント構成要素を、アンケート結果が 60%、過去 3 年間の TSR が 40%とした。アンケートでは、最もイノベーションに優れていると考える企業を自社と同じ業種から 1 社、異業種から 1 社、計 2 社をあげる形とし、それぞれをランキングの基となるポイントの構成要素の 30%とすることで合わせて 60%をアンケートからの構成要素とした。

2016 年の調査より、TSR が算出できない非公開のスタートアップ企業もランキングに反映するため、2001 年以降に設立された非公開企業には、以下の条件\*の企業群の過去 3 年間の TSR データの平均値を付与して、ランキングを算出している。

\*2001 年以降の設立で、時価総額 10 億ドル以上、2010～2012 年の間に株式公開した企業の過去 3 年 TSR の平均値

## ■日本における担当者

北沢 真紀夫 パートナー&マネージング・ディレクター



一橋大学商学部卒業。ハーバード大学経営学修士(MBA)。BCG 戦略グループの日本リーダー。ヘルスケアグループのコアメンバー。社会貢献グループの日本リーダー。



#### ■ ボストン コンサルティング グループ (BCG) について

BCG は、世界をリードする経営コンサルティングファームとして、政府・民間企業・非営利団体など、さまざまな業種・マーケットにおいて、カスタムメイドのアプローチ、企業・市場に対する深い洞察、クライアントとの緊密な協働により、クライアントが持続的競争優位を築き、組織能力(ケイパビリティ)を高め、継続的に優れた業績をあげられるよう支援を行っています。

1963 年米国ボストンに創設、1966 年に世界第 2 の拠点として東京に、2003 年には名古屋に中部・関西オフィスを設立しました。現在世界 50 カ国 90 以上の都市に拠点を展開しています。

<https://www.bcg.com/ja-jp/default.aspx>

#### ■ 本件に関するお問い合わせ

ボストン コンサルティング グループ マーケティング 伊原・嶋津

Tel: 03-5211-0600 / Fax: 03-5211-0333 / Mail: [press.relations@bcg.com](mailto:press.relations@bcg.com)